

地域密着型金融推進計画

(平成21～22年度)



おんしんの経営理念

21世紀に相応しい協同組織金融機関を目指して、地域の中小企業の発展と個人の生活向上に寄与することに全力を尽くし、その使命を全うする。

おんしんが考える「地域密着型金融」とは

地域と共に生きる協同組織金融機関として、地域の皆様が元気で安心して活動し生活できる環境、またそのような活気あふれる地域を形成するための一翼を担うことをすべての活動の源泉としています。

これこそが「地域密着型金融」の基本と考えています。

おんしんの推進する地域密着型金融について

当金庫は、平成15年度以降「リレーションシップバンキングの機能強化計画」、「地域密着型金融推進計画」、「地域密着型金融推進計画（平成19年度から平成20年度）」を策定し、地域に貢献し地域とともに歩む町内会的金融機関としての活動を推進してきました。

「地域密着型金融推進計画（平成19年度～平成20年度）」においては、

1. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献
2. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
3. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底

を主要項目に掲げ活動を進めてまいりました。

今後2年度においても、当金庫は上記の3項目を大きな柱として地域密着型金融を推進し、地域金融機関としての責務を果たしてまいる所存であります。

地域密着型金融推進項目
(平成21～22年度)

項 目	具体的な施策
1. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	
特色のある商品の提供	平成22年6月改正貸金業法施行に合わせ、他社借換を可能とした「フリーローンおんがえし」を販売することにより、地域の皆様の健全な消費資金利用を促します。 また、定年をお迎えの方々への感謝の気持ちを金利に込めた「豊齡」など、地域の皆様の期待にお応えする商品を提供いたします。
地域共生店舗の展開	どなたでも気兼ねなく使えるトイレ、地域の皆様の作品を展示できるギャラリー、休日も稼働する貸金庫、「暮らしのあんしんコーナー」(何でも相談コーナー)の設置など、気楽にお立ち寄り頂き皆様のふれあいの場となる店舗作りに努めます。
事業活動への支援・多彩な資金ニーズへの対応	地域の企業活動や事業継承を支援するため、企業の資金需要や各種の相談に木目細かく応じてまいります。 また、地域の個人の皆様の資金需要にも対応し、多重債務問題解決の一助ともなるよう消費者ローンの態勢を強化します。
音楽会、講演会、旅行等の企画	「おんしん講演会」、「ふれあい旅行」や「マナー研修会」など、地域の方々が集い楽しんでいただける行事を企画いたします。
金庫経営の安定性強化	地域経済へ持続的に貢献するため、金庫の財務の健全性、経営の安定性に更に努めます。今後とも2桁の自己資本比率を維持します。
2. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援	
企業再生・経営改善活動の推進	経営的な困難に直面している企業を重点取り組み先として選定し、事業支援に取り組みます。
創業・新事業支援の継続	地域企業の新規事業について息長く支援していきます。
事業継承支援活動	企業経営者の高齢化により、事業の円滑な継承が地域の経済にとって重要な課題となっています。法務、税務等の専門家と連携し、支援活動に取り組みます。
不良債権比率の改善	企業支援、債権管理の充実により、不良債権に積極的に取り組み、引き続き不良債権比率の改善に努めます。
3. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進	信用金庫リスクデータベース(SDB)によるスコアリングを利用した融資等を推進します。
新形態の融資の推進	実績のあるシンジケートローン・ノンリコースローンをお客様のニーズに合わせて取り組みます。